



イギリス児童文学研究

地域連携センター

助教 田渕 桂子 (たぶち けいこ)

連絡先 県立広島大学 広島キャンパス 1147号室
Tel 082-251-9944

専門分野： イギリス児童文学

キーワード： 児童文学 ファンタジー トールキン C.S.ルイス
指輪物語 ナルニア国物語

●研究内容

イギリス児童文学のなかで、20世紀のファンタジーを研究しています。

ヨーロッパのなかでもイギリスはファンタジー文学の盛んな国です。イギリスにおけるファンタジーの黄金期は19世紀後半から1920年代までのヴィクトリア朝・エドワード朝時代、発展期は1950年代だと言われています。

1950年代に活躍した作家には、トールキン、C. S. ルイス、P. L. トラヴァース、メアリ・ノートン、フィリパ・ピアス、ルーシー・ボストンなどがいます。このうち、おもにトールキンとC. S. ルイスの研究をしています。

トールキンに関しては主要三作品である『ホビットの冒険』、『指輪物語』、『シルマリルの物語』を取りあげ、これらの作品のなかで、人物や素材がどのような関連、共通性をもっているか系譜をたどったり、また、トールキンが残した下書き原稿を比較しながらどのように作品を成立させていったか、などを研究しています。

C. S. ルイスに関してはキリスト教作家であることに注目し、作品のなかのキリスト教要素や登場人物、描かれる世界などについて研究しています。また、多文化主義の視点から、非キリスト教的要素やヨーロッパ圏以外の文化に対するルイスの考え方にも着目しています。

さらに、トールキン、ルイスをはじめ、ファンタジー作品に影響を与えている神話やケルト文化に

ついても考察しています。

この他、マザーグース、ビアトリクス・ポターの「ピーターラビットの絵本」などを、わかりやすく解説することを試みています。

●期待される成果と応用

ファンタジー文学に触れることで豊かな感性と想像力を養います。

●想定される連携先

- ①公民館
- ②図書館
- ③学校など